

京都府で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内9例目)

【農場概要】

所在地：京都府亀岡市
飼養状況：約28万羽（採卵鶏）

【経緯】

- 12月23日
農場から異状通報を受け立入検査実施、**簡易検査陽性。**
- 12月24日
遺伝子検査の結果、**疑似患畜**であることを確認。

農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を**毎月点検し、不備があれば改善。**

■ 人、物、車両の入出時対策 ■ 野生動物の侵入防止、誘引防止

- 衛生管理区域**専用**の衣服や靴の使用。
- 着用前後で**交差のない動線**、**明確な境界**を確保。
- 適切な車両消毒、手指消毒の実施。
- 家きん舎ごとの専用**の靴の使用。
- 畜舎の壁、防鳥ネット等の**破損修繕**。
→特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ねずみ及び害虫の**駆除**。
- 鶏卵・鶏糞の搬出口に**覆い**を設置。
- 餌置場の清掃、死体や
廃棄卵の適切な処理など**誘引を防止**。

**年末年始期間においても、異常を発見した場合は、
早期通報をお願いいたします。**

中濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。